



よく学び よくあそび よりよく生きる 田小の子 大田区立田園調布小学校



本校マスコット
「ペン田」

★「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた 授業の質の向上

- ✧ ICT活用による個別最適化された学びと協働的な学習の充実
 - ✧ 算数科の習熟度別少人数指導の全学年実施
 - ✧ 講師や外国語教育指導員と連携した英語・外国語活動
 - ✧ 特別の教科「道徳」の時間の充実
 - ✧ 体育健康教育の充実(授業改善・体力向上)
- 「令和4・5年度 大田区教育委員会教育研究推進校」



「道徳授業地区公開講座」
(バラアスリートを講師に迎えて)



体育健康教育の充実

★安全・安心、きれいでさわやかな環境の中での 楽しく落ち着いた生活の確保

- ✧ 子どもの心サポート月間(6・11月)の実施
- ✧ いじめに関するアンケートの実施と活用
- ✧ 早寝早起き朝ごはん月間(5・10月)の実施
- ✧ 新型コロナウイルス感染症「5類」移行後の予防と対応策の実施
- ✧ 挨拶と正しい言葉遣いの励行
- ✧ 情報リテラシー「SNS田小ルール」の周知



あいさつ運動



マナー給食

★様々な人とのかかわりを重視し温かな心と豊かな人間関係を 育む学校・地域相互の教育力の向上

- ✧ 近隣小・中学校との連携による小中一貫教育の充実
- ✧ 「道徳授業・体育健康教育授業 地区公開講座」の実施
- ✧ 異学年によるふれあい活動の重視
- ✧ PTA、おやじの会、学校支援地域本部、同窓会との連携



わくわくスクール
(地域団体による講座)



お話ポケット
(PTAサークルメンバーによる朝の読み聞かせ)



★信頼関係を築くきめ細やかな説明責任と学校関係者評価 の実施・活用及び児童・教職員による地域貢献の促進

- ✧ 学校経営方針説明会、田小教育報告会の実施
- ✧ 毎学期の授業公開日の設定
- ✧ 「地域教育連絡協議会」の実施
- ✧ 保護者アンケートの活用や校長相談日等の実施
- ✧ 学校・学年・学級だよりの発行
- ✧ 学校紹介・教育活動報告の発行
- ✧ ホームページの充実と更新



学校紹介・学校だより・学年だより



地域教育連絡協議会



コミュニティ・スクール 調布大塚小学校では、家庭で育ち、学校で学び、地域に生きる子どもを育てます。

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）を導入しました。
「学校運営協議会（従前の地域教育連絡協議会を発展的に解消し新設）」と、「地域学校協働本部（スクールサポート調布大塚）」とが協働して、未来を担う子どもたちを引き続き地域全体で育てていきます。

教育目標

- よく考える子ども
 - ・問題を発見・解決し、新たな価値を創造する。
 - ・よりよい社会の在り方を主体的に考える。
- 思いやりのある子ども
 - ・自他の存在を尊重し、多様な他者と協働する。
- ねばり強い子ども
 - ・直面する様々な変化を柔軟に受け止め、最後まで諦めずに努力し続ける。
- 健康な子ども
 - ・適切な意思決定や行動選択ができる。
 - ・自分の心身に関心を持ち、進んで健康的な生活を送る。

学校目標<私たちが実現したい未来を考えるプロジェクト>

- 他学年との関わりを大切にしよう
- ・他学年との関わりを深め仲のよい学校をつくろう
- 学校のきまりを守ろう
- ・安心、安全で居心地のいい学校をつくろう
- みんなが過ごしやすい学校をつくろう
- ・学校に行きたいと思えるような楽しめる学校をつくろう

子どもの学びを進化させる教職員の専門性向上を図ります。

- いじめ防止・不登校対応、安全・危機管理
- ・未然防止、早期発見、初期対応、組織対応の徹底
- 人権尊重の理念・人権課題への深い理解
- 特別支援教育の推進・充実 ○ 学年交換授業の実施
- 「OJTパッケージ」による教科等専門性・授業力の向上
- GIGA推進チームによるタブレット利活用の充実
- 服務事故防止・メンタルヘルスの組織的対応の徹底

スクールサポート調布大塚

- 図書整理ボランティア ● 花壇ボランティア
- おやじの会 ● 読み聞かせ ● お話の会
- 夏休みお楽しみ教室 など



令和4・5・6年度

大田区新教科「おおたの未来づくり」の新設に向けた研究実践校
「エージェンシーの発揮を促す基盤となるカリキュラムをデザインする
— 変革をもたらすコンピテンシーを教科等横断的に育成する —」

エージェンシー

変化を起こすために、自分で目標を設定し、振り返り、責任をもって行動する能力

変革をもたらす3つのコンピテンシー

新たな価値を創造する力
イノベーションを起こしていくために、現状に疑問をもち、他者と協働しながら、既存の枠組に捉われずに考えること。

対立やジレンマに対処する力
二項対立の選択肢ではなく、折り合いを付けながら合理的な解決策を見いだしていくこと。

責任ある行動をとる力
これまでの経験や教わってきたこと、善悪などに照らし合わせて、自らの行動を省察し評価すること。

何を学ぶか

○ 学び方を学ぶ ○ 教科等の特性に応じた見方・考え方を学ぶ ○ 多様な他者と協働することを学ぶ ○ 想像力を高め多様性を尊重し認め合えることを学ぶ ○ 規範意識を高めて行動することを学ぶ ○ 地域や社会のために自分ができることを考え行動することを学ぶ。

どのように学ぶか

○ 「予習—授業—復習」サイクルで学ぶ ○ 「習得サイクル（めあて—たいせつ—たしかめ—チャレンジャー—ふりかえり）」で意味理解を深める ○ 「探究サイクル（つかむ—あつめる—まとめる—あらわす）（コンセプト設定—発想—設計—創出—発信）」で深く探究する ○ 教科等横断的学ぶ ○ 多様な他者と関わりながら学ぶ ○ 豊かな地域資源から学ぶ ○ イノベーションシートでのリフレクションを生かしながら学ぶ ○ 「製品の開発（ものの創造）」と「地域の創生（取組の創造）」を視点に学ぶ

新教科新設に向けた体験学習の充実

- 田園調布せせらぎ館をハブとした地域学習 ○ 区内資源を生かした校外学習
- 区内企業との連携学習 ○ 高学年での体験型英語学習（TGG）

大田区立東調布第三小学校

大田区南久が原2-17-1

TEL 3750-2260

「じぶん大好き」「ともだち大好き」「がっこう大好き」「ちいき大好き」と思える児童

学力向上

●学習態度

東三小学習スタンダードによる発言や意思表示、学習準備の確認など、共通のルールを重視する。

●朝学習

算数や読書の時間を設定し、基礎・基本の定着を図る。

●補習

水曜日・金曜日の放課後と、土曜日を利用して補習教室を実施し、個に合わせた課題に取り組む。

●コーディネーショントレーニング

体育学習や常時活動の中で取り入れていき、体力向上を図る。



コミュニケーション能力の育成

●かかわり合いを取り入れる

クラブ活動、委員会活動、異学年活動で、学級や学年を越えた活動環境を用意する。

●たてわり活動の充実

たてわり清掃、たてわり班活動など、交流を図る活動の実施。

(令和4年度は感染症予防のため中止)

●通級指導学級との連携

ことばの教室、わかたけ学級との連携、サポートルームの利用。

●合唱団

本校職員等が指導し、保護者が運営。情操教育の推進。(4～6年生)



体力の向上

●コーディネーショントレーニング

令和4年度「コーディネーショントレーニング拠点校」として、研究を深め実践してきた。成果を検証していき、体育学習を充実させ体力向上を図る。

(屋上遊び)

●時間と場所の確保

朝の時間や掃除の時間を活用して、運動遊びができるように時程を工夫していく。時間と場所を最大限に活用して、体を動かす機会を増やしていく。

(体育館遊び)



保護者・地域との連携

●わくわくサマースクール

学校地域支援本部の協力を得て、夏季休業中に実施。

(おやつ作り、ヨット体験、工作、防災体験学習、ヒップホップ など)

(令和4年度は感染症予防のため中止)

●第三いきいき活動

月1回学校地域支援本部の方の協力により体験活動を実施。

年1回避難所体験(お泊まり会)

●読み聞かせ、図書サポーター

保護者による朝の時間を活用した読み聞かせ、図書室にて貸し出しと本の整理や修理。



特別活動 の充実

縦割り班活動



食育



大田区立嶺町小学校

開校75周年



よく学びよく遊ぶ

みんながいきいきしている学校

体力向上に向けた 取組の充実

「思いっきり中休み」
土手や校庭を使って
35分間の外遊び



重点を置いた
基礎学力の定着



特色ある教育活動の推進

「多摩川活動」全学年が多摩川に入っでの体験学習



ストーンアート・
川流れ体験・
生き物採取



千鳥小学校

〒146-0083 大田区千鳥2-5-1

TEL 03-3750-0048

FAX 03-3750-0049

子供たちが誇りに思える、魅力ある学校

- 「学力の向上は、体力の向上から」を教職員の共通理解のもと、「よく遊び、よく学ぶ子」の育成をめざします。休み時間には、教員と児童が一緒に遊ぶ「とも遊び」を行います。
- 「千鳥スタンダード（学習・生活・清掃・給食）」を、全教職員および保護者が共通した認識のもと、一貫した指導を確実に行っていきます。

子供たち、保護者、地域に信頼される学校

- 学校支援地域本部「チーム千鳥地域協力隊」と連携し、「図書館」「環境整備」「学習」「安全」など、さまざまなボランティアの皆さんに支えられています。
- 土曜スクールを実施します。今年度は、お話会や2・6会によるスプラバトル大会やタグラグビーを予定しています。
- 災害時における「学校防災拠点」としての取組を、鶉の木・矢口特別出張所や町会の皆様と充実、発展させていきます。

地域とともに歩む学校

日常の教育活動

児童理解を基盤とした組織的な取組



教室と廊下の間に壁がないオープンスペースを生かして、学年全体で学び合う場を多く設けています。担任以外の職員も一人一人の子供のよさや課題に気づき全校で子供を見守り、育てます。



異学年交流「きょうだい学級活動」でも、多くの職員が他学年の児童にかかわっています。

地域との連携

地域の教育力を導入した授業の工夫



大田区コミュニティ・スクールモデル事業実施校として、スクールサポートくがはら(学校支援地域本部)との協働により、地域の方々の協力を得た多彩な授業を展開しています。ボランティア活動も盛んで、「読み聞かせ」「図書館支援」「芝生」「おやじの会」などが、様々な場面で大活躍してくれています。



夏休みドキドキ学校

夏休みのワークショップフェスティバル



今年で20回目の開催を迎える恒例の「夏休みドキドキ学校」は、家庭と地域(自治会・大学・企業・関係機関 他)の協力を得て、毎年80講座以上の学びの場を設けています。夏休みも、学校は子供たちの声が響き、とても賑やかです。



大田区立久原小学校

【教育目標】

歴史を誇る久が原の大地に深く根をおろし、桜のように明るく潔く、樺のように天高く伸びてゆく久原小学校に学ぶ子は、

- ◆健康な子
- ◆考える子
- ◆やさしい子
- ◆礼儀正しい子

校長 横山 圭介

(全26学級 児童数832名)
令和5年4月1日現在

住所 東京都大田区久が原4-12-10
電話 03-3753-9411
ファクシミリ 03-3753-9412

【こんな学校を目指します】

地域とつながりのある教育活動を推進する

「コミュニティスクール 久原」

- 子供が楽しく登校し、喜びの中で育つ学校
- 保護者から信頼され、安心して子供を預けられる学校
- 地域に愛され、共に子供を育む学校
- 教員が自らの職責を誇りに思う学校

今年には開校**130**周年を子供・家庭・地域と共にお祝いします

- ・将来に向けて学びや生活の基礎を身に付け、人とのかかわりを通して、規範意識や豊かな心を育みます。
- ・子供たちの心身の健康を守る、安全・安心の学校づくりを進めます。
- ・大田区コミュニティ・スクールモデル事業実施校として、学校の特色や地域の教育力を生かした教育活動を展開します。
- ・教職員同士互いに学び高め合い、協働して指導にあたります。

古代遺跡と校舎

遺跡の上に建つ校舎



校舎の建て替え時に発掘された久が原遺跡の上に建つ本校では、今も悠久のときの流れが感じられます。土器や石器、竪穴式住居跡などは活きた教材になるとともに、この学び舎の誇りにもなっています。

久原フェスタ

双方向のコミュニケーションを行う学習発表会



毎年2月に実施される「久原フェスタ」は、それぞれの子供が各自のテーマをもって一年間学習してきた成果を発表する学びの集大成です。



児童だけでなく保護者や地域の方々など参観者の質問に答える全員参加型のスタイルを取り入れています。

教育研究活動

他者と協働して課題解決を図れる子の育成



令和5・6年度大田区教育委員会「大田の未来づくり科」研究協力校として、「地域への愛着をもち、よりよい地域・社会・未来を創造する子」の育成を目指した研究に取り組み、生活・総合を中心とした課題解決型学習活動の一層の充実を図っています。





大田区立松仙小学校

創立:昭和28年9月4日

児童数:745名(令和5年6月9日現在)

敷地面積:10,880㎡ 校庭面積:2,628㎡

TEL:03(3753)9141 FAX:03(3753)9142

URL:https://www.ota-school.ed.jp/shousen-es/



地域と連携した「あいうえおの学校」づくり

「あい」さつ、「う」んどう
「え」がお、「お」もいやり

あいさついっぱい学校



うんどう大好きな子供



開校70周年



できた わかった時のえがお



おもいやりいっぱいの学校



「7つの習慣」をつかって、自分で自分のリーダーになろう



池雪小学校の教育

145年の歴史と伝統
Since 1878

確かな学力・心豊かな児童の実現

元気と笑顔



やさしさあふれる池雪の子

よく考える子ども

思いやりのある子ども

がんばる子ども

じょうぶな子ども



池雪まつり～異学年交流～



ワールドタイム～外国の方との交流～



運動会



音楽会



直井農園との連携



キャリア教育



1年生からのタブレットを活用した授業



～池雪いきいき応援隊との連携～



PTA活動「交通安全教室」「1年生歓迎会」



学びを実感できる
確かな学力

人との関わりを大切にできる
心の教育の充実

元気いっぱい活動できる
健康の増進・体力の向上

「熱意ある教職員」と「地域」と「保護者」の力を結集して





大田区立小池小学校

緑の杜に囲まれた「洗足池」と「小池」の近くに開かれた学び舎「小池小」。水面から吹いてくるおだやかな風が、町の人たちの温かい気持ちと一つになって、学校を温かく包んでくれます。子ども、先生、保護者、そして町の人たちで創り出す温かい人間関係が魅力です。

みんなの合い言葉は「**明るいあいさつ 心をこめて・・・**」

〒145-0064 大田区上池台2-22-7
TEL 03-3729-5101
ホームページ
<http://www.ota-school.ed.jp/koike-es/index.html>
最寄駅：東急池上線 洗足池駅 徒歩7分

○オープンスペースの活用



複数のゲストティーチャーが話をしたり、グループで学を深めたりと、様々な学習活動に応じて、スペースを有効に活用しています。

○スピーチ大会



最初に、クラスごとで全員がスピーチをし、さらに学級代表が、全校児童の前でスピーチをします。また、5・6年生が、スピーチに対する感想をその場で考えて発表します。

教育目標

変化の激しい時代をたくましく、しなやかに生き抜く人間を育てるため、豊かな人間性と生涯にわたり学び続ける基礎的能力や態度を身に付けた児童の育成を目指して

**知恵があり
人の心を思いやり
心身ともにたくましい子**
を育てます。

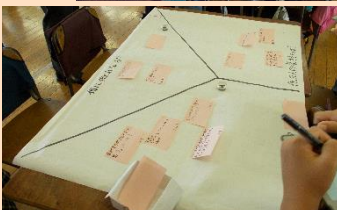
創造的な
学習環境

主体的に学ぼうとする
児童の育成

地域に
開かれた
学校

○授業研究の充実

「未来社会を創造的に生きる子供の育成～教科『おおたの未来づくり』に向けた授業づくりを通して～」をテーマに、大田区の独自教科新設に向けた研究実践校として研究を行っています。



○吹奏楽クラブ

地域の行事や演奏会に参加しています。
(現在は活動を休止しています)



東京都管楽器演奏会での演奏

○たてわり班活動



小池なかよしタイム



ペア学年での活動

上学年が下学年をリードします。下学年は上学年をよく見ていて、自分が上学年になったとき、リーダーとして力を発揮します。

○小池小学校地区連絡協議会

○スマイルサポートこいけ

- ・昭和45年に、小池小学校児童の健全な育成を目的に地区連は発足されました。
- ・各自治会代表、商店会代表、歴代PTA会長の方々を中心に活動し、学校支援地域本部「スマイルサポートこいけ」の母体ともなっています。
- ・「スマイルサポートこいけ」は、教育活動に必要なボランティアを募るなど、地域と学校の架け橋となる活動をしています。

○小中一貫教育の推進

- ・大森第六中学校を中心に、赤松小学校、清水窪小学校をパートナー校として、中学校への縦の接続と、小学校同士の横のつながりをもつべく、合同研修会を行っています。



雪谷小学校 「自立・共生・創造」を目指して

教育目標 ○心豊かで 思いやりのある子
 ◎よく考え 進んで行動する子
 ○責任をもって やりぬく子

目指す学校像

- ・素直さと豊かな思いやりのある児童の育成に努める学校
- ・基礎基本となる学習内容の定着と学力の向上を図る学校
- ・家庭や地域社会と連携しながら教育活動に取り組む学校

学校

基礎・基本の充実



学習発表会～双方向の学び～



算数少人数学習



朝遊び・放課後遊び



雪小フェスティバル



芝生の上での運動会



なかよし交換会



ステップタイム(縦割り活動)



交流・協働・共有

おはなし会トムテ



PTA フリーマーケット



ゲストティーチャーによる授業
道徳授業地区公開講座



わくわくスクール ～スクールサポート雪小～



保育園や幼稚園との交流



保護者

おやじの会によるイベント
SASUKE 学校に泊まろう

地域社会